個人住民税の普通徴収への切替理由書

個人住民税の普通徴収への切替理由書

※ 種 別	※ 指定番号	※

北 海 道 日 高 町 長 様

北海道日高町提出用

給与支払者の名称（氏名）		
略号	切替理由（下記ａ～ｆ以外の理由は不可）	人数
a	総受給者数が２名以下　（他市町村への報告分も含めて計算） 〔総受給者数＝「受給者総人員」－下記のｂ～ｆの条件に該当する人数〕	人
b	他から支給されている給与から個人住民税が特別徴収されている者 〔乙欄適用者（扶養控除等申告書の提出がない者）を含む。〕	人
c	年間の給与所得が条例で定める均等割非課税基準所得以下の者 〔年間の給与の支払金額が９３万円以下の者〕	人
d	毎月の特別徴収すべき税額が給与支払額を超える見込みの者 給与の支払期間が不定期である者〔給与が毎月支給されない者〕	人
e	事業専従者 〔給与支払者が個人事業主の場合のみ該当〕	人
f	退職者 又は 給与支払報告書を提出した年の５月31日までに退職する予定の者	人
普通徴収切替人数　合計　※ 総括表の普通徴収欄の人数と一致します。		人

※ 上記理由により普通徴収に切替える場合は、この切替理由書を提出してください。提出がない場合は特別徴収になります。
※ 普通徴収に切替える場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず上記略号（ａ～ｆ）を記入してください。
※ ｅＬＴＡＸにより給与支払報告書を提出する場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号（ａ～ｆ）を入力してください。
※ この切替理由書により普通徴収への切替を申し出た場合でも、確認の結果、特別徴収とすることがあります。

＜留意点＞

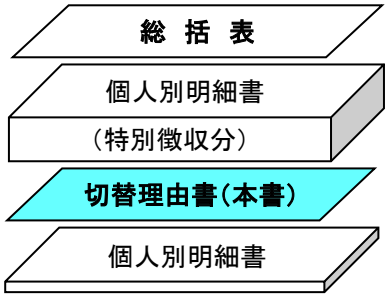
① この切替理由書に、普通徴収に切替える者（特別徴収できない者）の個人別明細書を添付し、提出してください。　（提出時の綴り方は、下図を御参照ください。）

② 総括表の報告人員の欄のうち普通徴収の人数と切替理由書の合計人数が一致すること及び個人別明細書の摘要欄に略号の記入があることを必ず御確認ください。

③ ａ～ｆの６項目以外の切替理由は認められません。

④ 表面の切替理由が確認できるものであれば、任意様式による提出でも差し支えありません。

＜提出時の綴り方＞



（切替理由書記載分）

＜給与支払報告書個人別明細書 抜粋＞

乙欄摘要又は退職年月日の記入があれば、略号の記入は不要です。
退職予定者は、退職予定日を摘要欄に記入してください。